

# 令和5年(2023)4月 入域観光客数概況(確定版)

66万9,800人  
 対前年(R4)同月比 +26万800人、+63.8%  
 ~4月としては復帰後5番目、対前年同月比で17ヶ月連続の増加~  
 ※(H31年度)同月比 ▲18万1,600人、▲21.3%

【更新履歴】①令和5年5月25日速報版公表

②令和5年7月25日確定版公表

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しており、同庁公表後に県の公表となります。そのため、7月公表の本確定版において、外国人観光客に係る「入域状況」、「国籍別入域状況」及び「空路・海路の国籍別入域状況」を3枚目に追加しています。

※外国人観光客数の確定値については、国別内訳集計時における四捨五入の関係で、速報版とは一致しません。

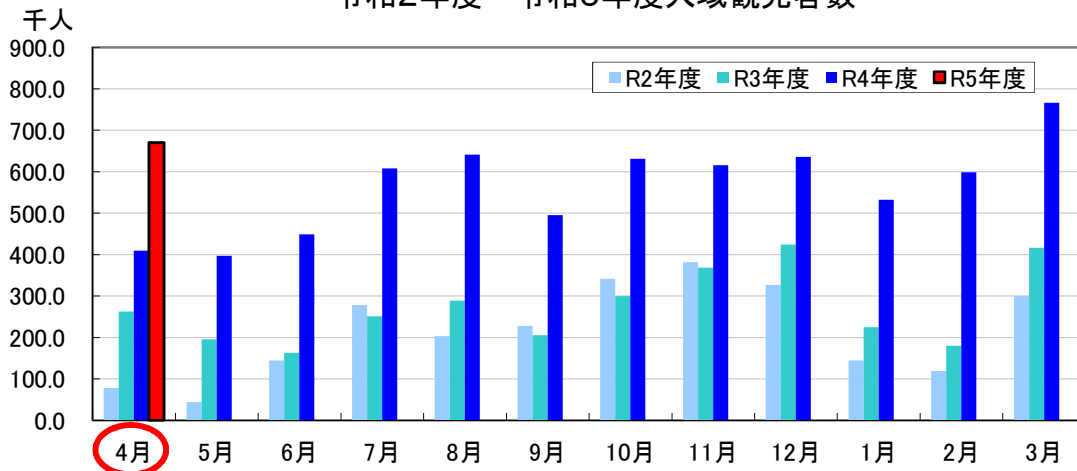
## 入域状況

入域観光客数(令和4年度との比較)

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
国内客	603,100人	409,000人	+194,100人	+47.5%	90.0%
外国客	66,700人	0人	+66,700人	皆増	10.0%
合計	669,800人	409,000人	+260,800人	+63.8%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等2,700人を含む。

令和2年度~令和5年度入域観光客数



## 国内客 入域状況

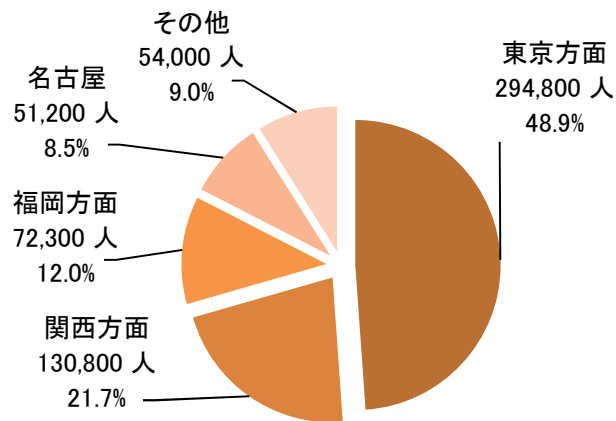
4月は、新型コロナウイルス感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援による後押し、大型イベントの開催、春休み及びゴールデンウィークの旅行需要に対する航空会社の臨時便・季節運航等(東京方面、名古屋等)により、前年同月比で194,100人の増(47.5%増)となった。特に、東京・関西方面については、コロナ禍前の平成31年度同月を上回った。

## 国内客 地域別入域状況

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	294,800 人	205,900 人	+ 88,900 人	+ 43.2%	48.9%
関西方面	130,800 人	86,200 人	+ 44,600 人	+ 51.7%	21.7%
福岡方面	72,300 人	51,800 人	+ 20,500 人	+ 39.6%	12.0%
名古屋	51,200 人	38,400 人	+ 12,800 人	+ 33.3%	8.5%
その他	54,000 人	26,700 人	+ 27,300 人	+ 102.2%	9.0%
合計	603,100 人	409,000 人	+ 194,100 人	+ 47.5%	100.0%

※国内海路客1,400人含む。

### 国内客の地域構成比



## 各方面ごとの概況と見通し

### 東京

4月は、新型コロナウイルス感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援による後押しのほか、航空会社による臨時便等により、前年同月及びコロナ禍前の平成31年度同月を上回った。

### 関西

4月は、新型コロナウイルス感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援による後押し等により、前年同月の1.5倍の水準となった。また、コロナ禍前の平成31年度同月を上回った。

### 福岡

4月は、新型コロナウイルス感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援による後押し等により、前年同月を上回った。

### 名古屋

4月は、新型コロナウイルス感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援による後押しのほか、春休み及びゴールデンウィーク期間中の季節運航等により、前年同月を上回った。

## 外国客 入域状況

4月は、一部航空路線の運休が継続しているものの、清明節などの連休に伴う旅行需要、4年ぶりとなるクイーンエリザベスの寄港等があり、外国客数は堅調に推移した。

4月28日に新型コロナに係る水際対策が終了し、航空路線においては、那覇－香港増便(5/10～)、那覇－済州のチャーター便(5/12～14、19～21)、那覇－上海便再開(7/1～)、那覇－タイのチャーター便の期間延長(10月まで)などの拡充があり、段階的な回復が期待される。

- トピック**
- ▶ 「日本で一番早い夏の大花火」として4年ぶりに4月に開催された琉球海炎祭(宜野湾市)には、台湾を中心に多くの外国人観光客が来訪
  - ▶ 東アジア各地で日本のアニメ映画「THE FIRST SLAM DUNK」が大ヒットを記録し、主人公の出身地である沖縄県のシーンも多く描かれたことから、沖縄方面への夏休み旅行人気への後押しが期待される。
  - ▶ 【台湾】児童節・清明節を含む5連休(4/1～5)の沖縄県内リゾートホテル滞在ツアー商品が好調
  - ▶ 【台湾・韓国・香港】夏の沖縄向け割引航空券、ツアー商品の販売を開始

## 外国客 国籍別入域状況

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
台湾	27,600人	0人	+ 27,600人	皆増	41.4%
韓国	18,400人	0人	+ 18,400人	皆増	27.6%
中国本土	600人	0人	+ 600人	皆増	0.9%
香港	7,900人	0人	+ 7,900人	皆増	11.8%
アメリカ	3,000人	0人	+ 3,000人	皆増	4.5%
タイ	1,800人	0人	+ 1,800人	皆増	2.7%
シンガポール	300人	0人	+ 300人	皆増	0.4%
その他	7,100人	0人	+ 7,100人	皆増	10.6%
合計	66,700人	0人	+ 66,700人	皆増	100.0%

※「その他」には、海路における乗務員等2,700人を含む。

## 外国客 空路・海路の国籍別入域状況

区分	空路				海路			
	R5年度	R4年度	増減率	構成比	R5年度	R4年度	増減率	構成比
台湾	27,600人	0人	皆増	45.8%	0人	0人	—	0.0%
韓国	18,400人	0人	皆増	30.6%	0人	0人	—	0.0%
中国本土	600人	0人	皆増	1.0%	0人	0人	—	0.0%
香港	7,900人	0人	皆増	13.1%	0人	0人	—	0.0%
アメリカ	1,500人	0人	皆増	2.5%	1,500人	0人	皆増	23.1%
タイ	1,800人	0人	皆増	3.0%	0人	0人	—	0.0%
シンガポール	200人	0人	皆増	0.3%	100人	0人	皆増	1.5%
その他	2,200人	0人	皆増	3.7%	4,900人	0人	皆増	75.4%
合計	60,200人	0人	皆増	100.0%	6,500人	0人	皆増	100.0%

※海路の「その他」には、乗務員等2,700人を含む。

## 外国客の地域構成比

